

News! the 世界遺産

日本イコモス研究会、鎌倉市で開催！

日本イコモス国内委員会（JPICOMOS）の前野まさる委員長はじめ会員 20 人は 2007 年 10 月 28 日（日）、鎌倉の世界遺産登録に向けた現状視察を行いました。国際記念物遺跡会議（イコモス）は、記念物と遺産の保存に関する国際憲章（ヴェニス憲章）を受けた国際 NPO で、1972 年にユネスコで世界遺産条約が採択された後は、世界遺産登録審査、モニタリングの活動を行っています。

鎌倉では石渡徳一市長の挨拶を受けた後、世界遺産担当の原節子部長ら職員の案内で、候補地になっている建

長寺、鶴岡八幡宮、浄光明寺、北条氏常盤亭跡を見学しました。最後に市役所で世界遺産登録の現状について、活発な意見を交わし、英語

のレポート作成にあたって慎重な内容チェックが必要とといった具体的な提言もなされました。



鶴岡八幡宮にて

シンボルマークご応募 276 点！ありがとうございました

鎌倉の世界遺産登録をめざして活動する「鎌倉世界遺産登録推進協議会」のシンボルマークについて、この度、入選作品 12 点が決定しました。応募作品は、国内外から寄せられた力作 276 点にのぼりました。デザインの専門家による審査会を経て選ばれた入賞作は、いずれも素晴

らしいものです。さらにこの 12 作品の中から、最優秀作品 1 点を選び、本推進協議会のシンボルマークとして活用する予定です。最優秀作品の発表は、1 月末頃を予定しています。どうぞお楽しみに！

◎ 入選作品は、推進協議会 HP で公開しています。

Watch! the 世界遺産



鎌倉駅前で…

11 月中旬、鎌倉駅前のカトレヤギャラリーで、当推進協議会理事で作家の早乙女貢さんの世界遺産をテーマにした絵と写真展が開かれました。武家の古都・鎌倉塾開講記念講演で話題になった絵が展示され、その迫力に圧倒されたり、早乙女さんと記念写真に収まる見学者で賑わい、世界遺産への理解深まる芸術の秋を満喫していました。

県内の中学生を対象

に、神奈川県教育委員会・鎌倉市が行った文化財保護ポスター展で「世界遺産登録をめざす武家の古都・鎌倉」部門の最優秀賞に輝いた川添光樹さん

（藤沢市立湘南台中学 1 年）に、11 月 4 日の表彰式のあと感想を聞きました。

「絵を描くことが大好きで、日本の古都をイメージする竹と武士の象徴である兜を組み合わせた作品は、自分でも満足できる仕上がりでした。鎌倉へは、小学生の頃に 3 回行ったことがあって、大仏様が好きです。隣の市の鎌倉が世界遺産に登録されると嬉しいです。」

☆このポスターをお店等に掲示していただける場合は無料でお配りします。推進協議会事務局までご連絡ください。

文化財保護ポスター展で…



"源頼朝会"は、

頼朝の墓で…

源頼朝を通して鎌倉の歴史を研究しようというグループです。その有志の皆さんが集まって、頼朝の命日である毎月 13 日の早朝には、墓地周辺（法華堂跡）から白旗神社の境内一円の清掃を行っています。ときには、小中学生の団体が勉強しながら手伝いする微笑ましい光景が見られます。

